

より効果的な AML-KYC意思決定の ためのデータの提供

必要なのはデータがあることだけではなく適切なデータがあること

データは大量にあります。でも適切なデータが適切な時点で提供されていますか？



静的で旧式かつ制限のあるデータは、ノイズや長い処理時間を生み出し、結果的に不正確な意思決定に終わります。適切な洞察で適切な時点で適切なエンティティのエンティティプロフィールを拡充することで、組織は常に正確なリスクの全体像を理解し、コンプライアンスの業務を通して意思決定の結果を改善できます。

良好なデータのもたらす利益

顧客をオンボードした瞬間から継続的に広範なチェックを実行します。適切なデータがあれば、AML-KYCプログラムの効果を高めることができます：

オンボーディングと継続KYC



- IDとIDの詳細を正確に検証
- エンティティデータの変化を早期に検出してリスクを軽減
- 関連する住所、別名、関係、UBO情報、SICコードにより常に正確なプロフィールを培う

スクリーニング



- 最新グローバル制裁措置に常に適合する
- 不芳報道、関連犯罪履歴、政治的表出の発見
- MSB、大麻、暗号通貨関係のビジネス、州所有機関の識別

取引監視



- エンティティを関連するリスクやID情報で拡充することで調査を加速
- 顧客の取引先と理由を理解するための取引先データの増強

重要プロセスでの外部データの役割

本人確認



登録、LEI、DBA/別名情報



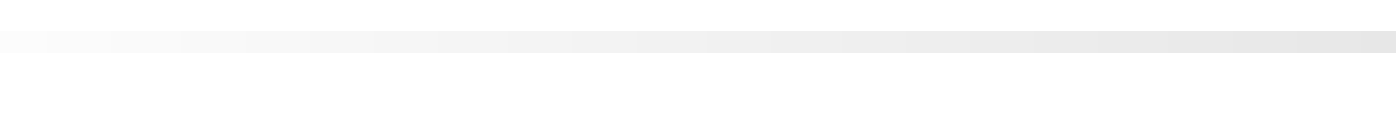
上場、格付け、規制対象会社、SICコード



信用調査



会社情報、UBO、関連エンティティ



制裁、政治的表出



不芳報道



特別リスト - 大麻、ID侵害、腐敗、暗号通貨、ESG、MSB



当事者と取引先プロフィールと行為の理解



このデータソースリストはすべてを網羅しているわけではありません。Actimizeは数百のソースからのデータを提供します。詳細についてはお問い合わせください。

NICE Actimizeは、貴社の重要プロセスすべての効果を高める適切なデータを提供します。
今すぐ統合データインテリジェンスで意思決定を強化しましょう

詳しくはこちら >